

平成 28 年 7 月 11 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 此下 竜矢
(コード 2388 東証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03 - 6225 - 2207)

「Digital Finance 事業のインドネシア共和国での事業開始」 ～GLFI ファイナンス免許取得～

当社の重要な子会社であります SET(タイ証券取引所)上場の Digital Finance 会社 Group Lease PCL(以降 GL 社)の子会社 GL Finance Indonesia(以降 GLFI)を通じ、インドネシア共和国においてファイナンスリース業を行うべく準備を進めておりましたが、このたび、OJK(インドネシアにおける監督官庁)より正式にマルチファイナンス免許を付与され、事業を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

GLFI 社は ASEAN 全域において多面的な Digital Finance 事業を展開するという ARFC ビジョンに基づいてインドネシア共和国におけるファイナンスリース業開始を目指しておりました。その結果、このたび 2016 年 7 月 11 日に OJK(インドネシアにおける監督官庁)よりマルチファイナンス免許を交付されたものです。このたびは資本・業務提携をいたしましたパートナーであります J TRUST ASIA PTE. LTD.(JTA)との合弁会社による事業展開となっており、またインドネシアにおいては J Trust グループにあたります PT BANK JTrust Indonesia Tbk.(以下、「Jトラストインドネシア銀行」)が現地におけるビジネスパートナーとなります。また先般お知らせしましたとおり、本年 GL は JTA に 130,000,000 米ドルの転換社債を引き受けていただく決議を行っております。

この度、Jトラストインドネシア銀行とのビジネスにおいては、GLFI はチャネリングやサービサーとして活動し、Jトラストインドネシア銀行はファイナンスを行うこととなります。つまり、GLFI は、Digital Finance のコアコンピタンスであります顧客獲得、審査、回収などを行う活動を行うこととなります。これはこれまで GL が計画し、開発してきました新しいビジネスモデルの一つであり、現在 GL が展開しているタイ、カンボジア、ラオスでのビジネス以上の利益率をもたらすと考えております。

インドネシア共和国の人口は世界4位の 2015 年現在約2億 5,700 万人です。さらに今後も増加見込まれており、国連予測では 2065 年に向けて人口増加が継続いたします。また、当社グループが展開する Digital Finance 事業の顧客層である中間所得層についても、同様に増加していくことが予測され、さらに GL が得意としている地方が広大に広がっております。

このように今回の事業は、より利益率の高い新しいビジネスモデルを、巨大で最適な国に展開することとなります。今後とも Digital Finance 事業を展開することで、ASEAN 地域の経済成長と、人々の生活水準の向上に貢献し、これをもって、株主の皆様共通の利益を最大化させていく所存です。

(ご参考)

Jトラスト株式会社から公表されておりますプレスリリースは以下の URL を参照ください。

<http://www.jt-corp.co.jp/jp/2016/07/11/10792/?t=jn>

以 上